



First Gundam

1/72 Char's Zaku II

Mechanical Model



<https://manual.gunplastory.com/>



機動戦士
ガンダム
GUNDAM

メカニック・モデル

1/72 SCALE

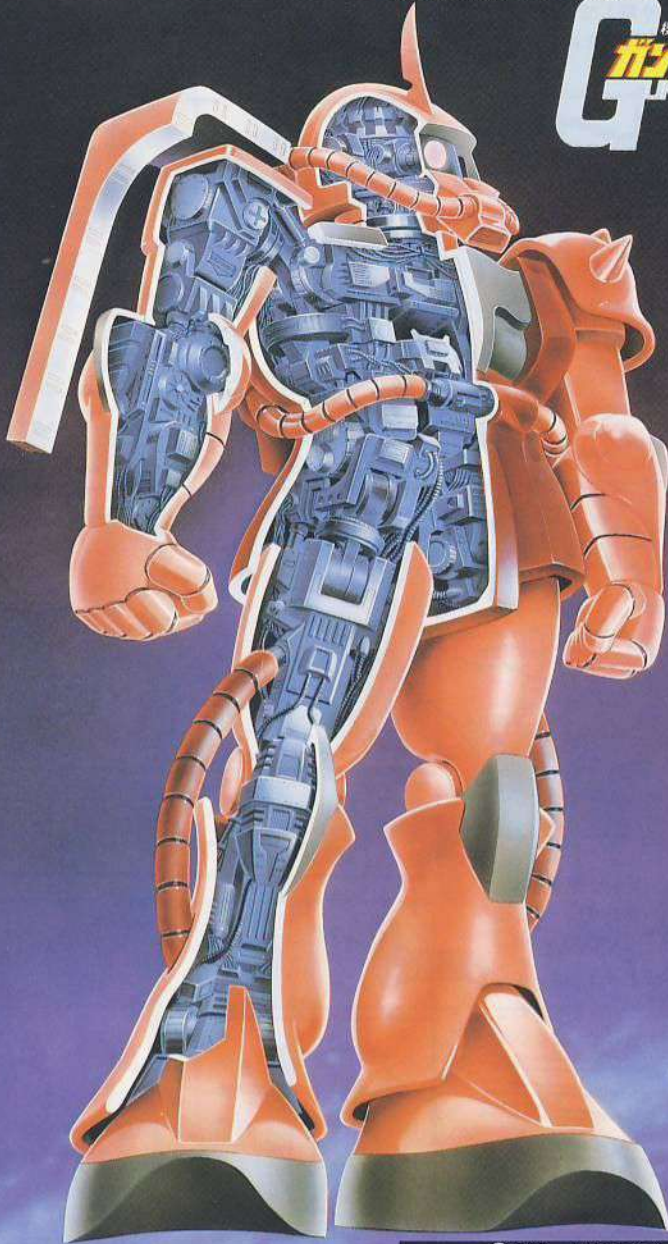
ジオン軍モビルスーツ

**CHAR
ZAKU**

シャア専用ザク



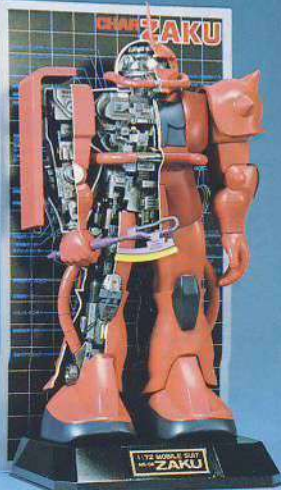
BANDAI



© 創通・サンライズ

《完成写真》

★ヒートホークを持ったところ



★ザクマシンガンを構えたところ



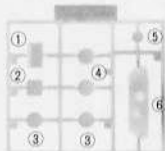
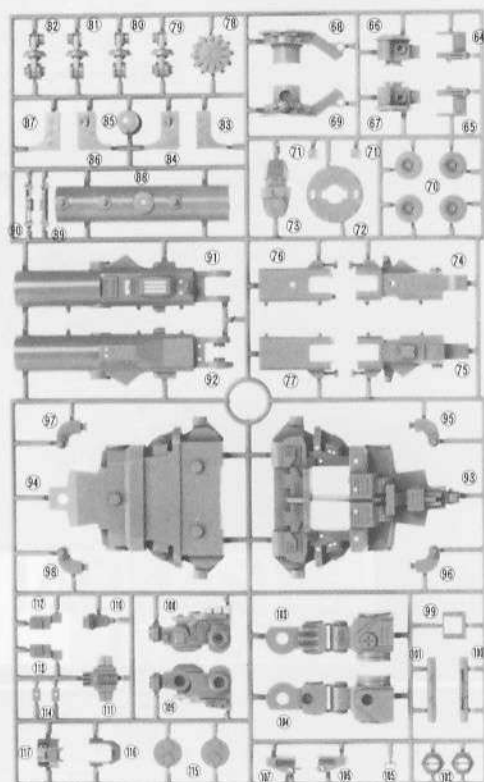
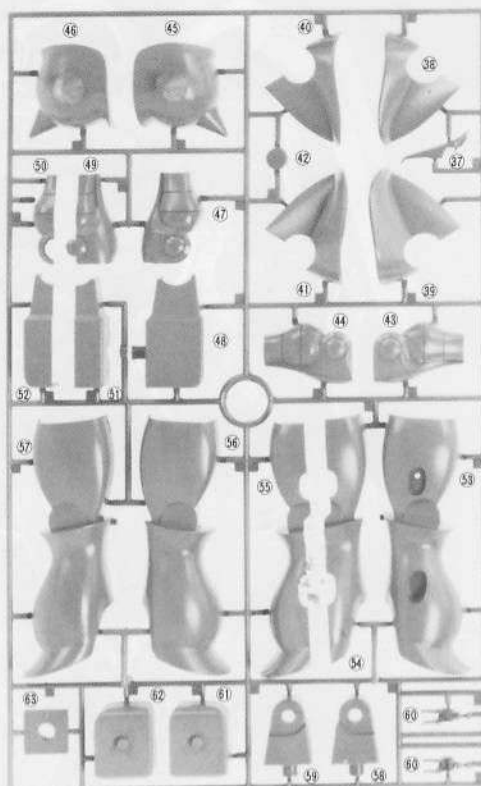
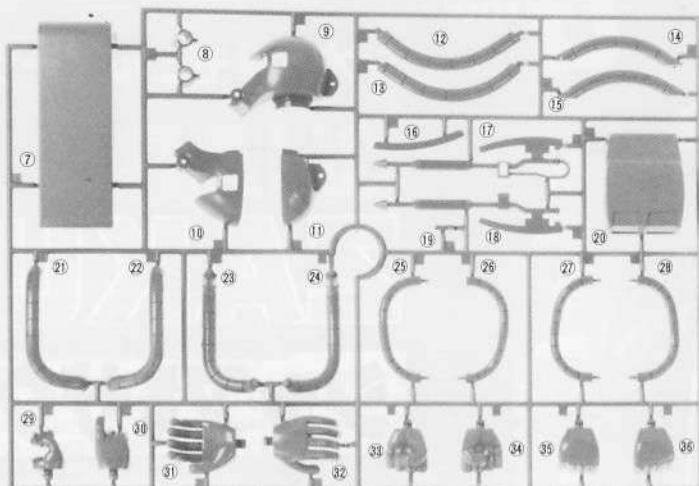
●本体と腕のカバーを外したところ。

★ザクバズーカを構えたところ



※部品は番号をたしかめ、組み立てる順番に切り離してください。

[使用材質]<成形品>(スチロール樹脂:PS)、<リード線>(塩化ビニル樹脂:PVC)、<チューブ>(ポリエチレン:PE)



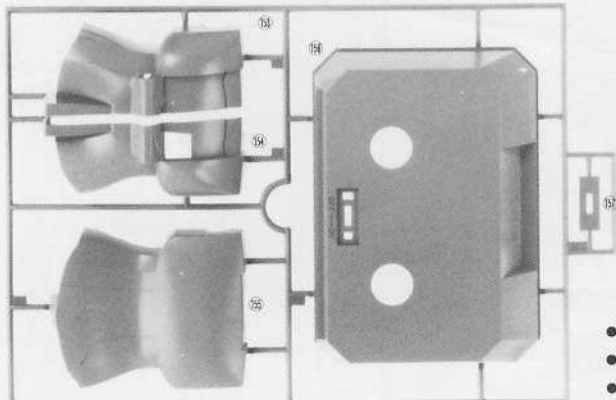
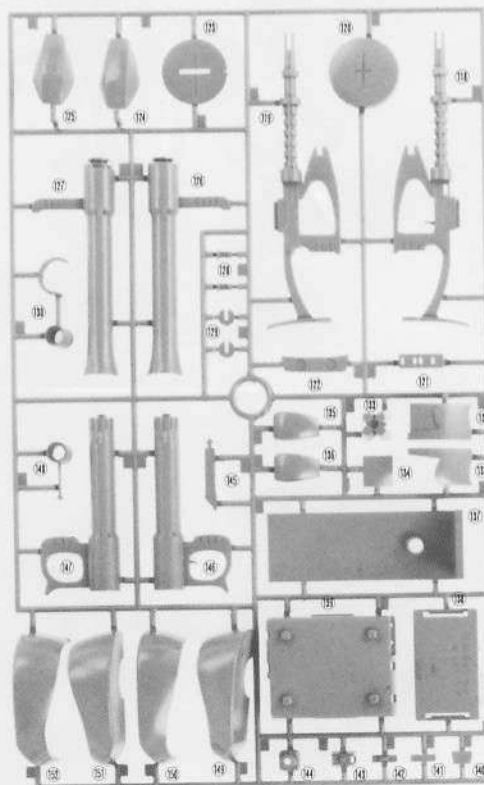
★別に買うもの

●ムギ球……3個
丸型(3V用)

※ムギ球をはめる部品
に大きさを合わせて
買ってください。



●単3乾電池……2本



●電池押え金具……2
●電池受金具……2
●スイッチ金具(A) 1
●スイッチ金具(B) 2

●リード線(赤)……2
●リード線(黒)太……1
●リード線(黒)細……2
●ビニールチューブ(黒) 1

●マーク……………1
●パネル……………1

③①

③②

③④ (左③③)

⑧

しっかり
接合する。

③⑤ (左③⑥)

しっかり
せつやく
接着する。

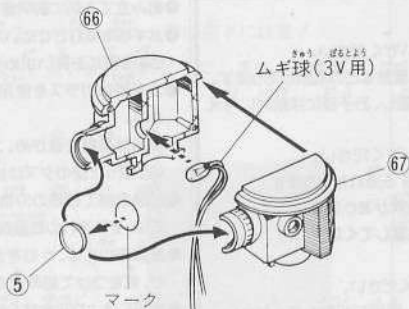
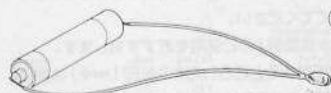
3 《頭部の組み立て》

カメラアイ

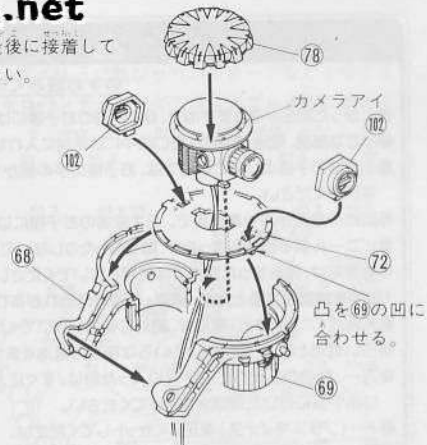
※先に下の図のようにムギ球の点灯テストをしてください。

キットには、ムギ球が入っておりませんので、別にお買い求めください。

●ムギ球をはさんで66と67を接着します。



●取は最後に接着してください。

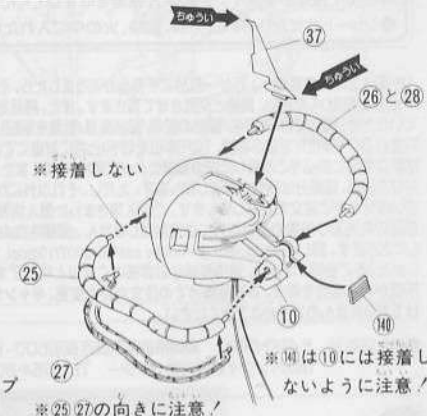
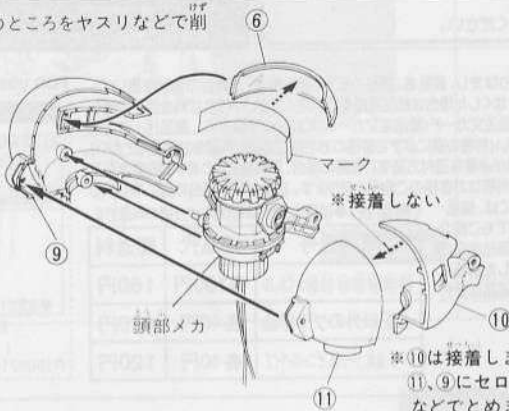
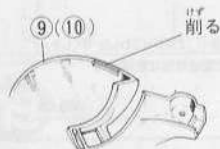


●先に下図のように⑨と⑩の図のところをヤスリなどで削り取ります。

●⑥にマークをはってから⑥を⑨に接着してください。

●⑥を透してメカを見せる時はマークをはらない。

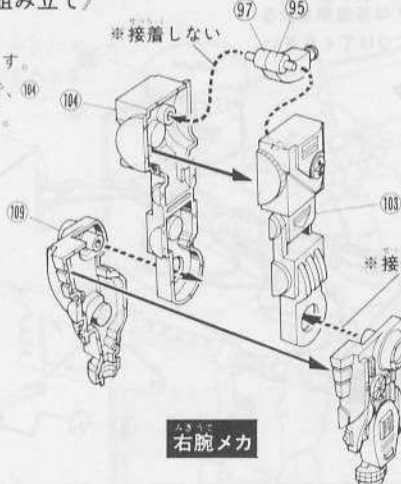
●頭部メカは⑥を⑨に接着してから⑨に接着します。



4 《右腕の組み立て》

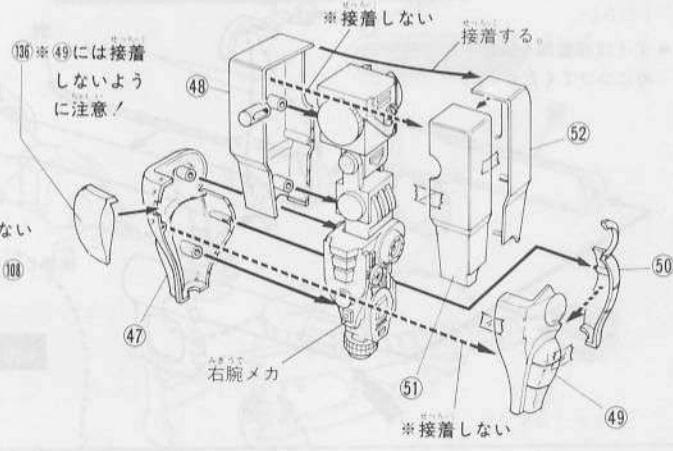
●95と97を接着します。

●(95 97)をはさんで、104と109を接着します。



●右腕メカをはさんで48と52を接着します。

●51 49は接着しません！セロハンテープなどでとめておきます。

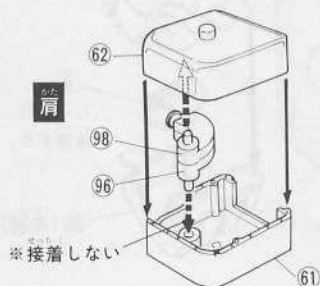


5 《左腕の組み立て》

●98と96を接着します。

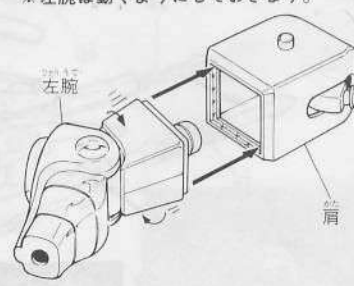
●58と59を接着します。

左腕



●肩の×印のところに接着剤をつけ左腕を接着します。

※左腕は動くようにしておきます。



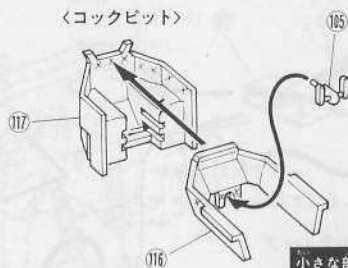
6 《コックピットの組み立て》

- 60はシャアと兵士の2種類ありますが、シャアを使います。

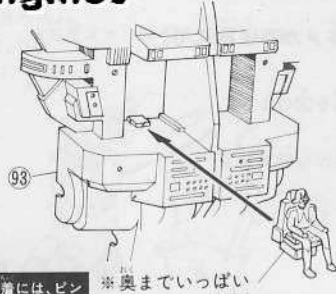
※シャアの塗装は表紙のイラストを参考にしてください。



《コックピット》



小さな部品の接合には、ピンセットをご利用ください。



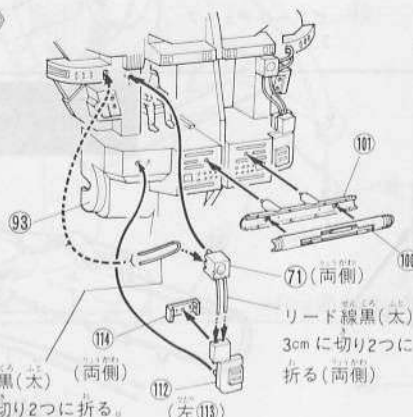
※奥までいっぱい押しこんで接合する。

※横から見たところ

7 《本体メカの組み立て》

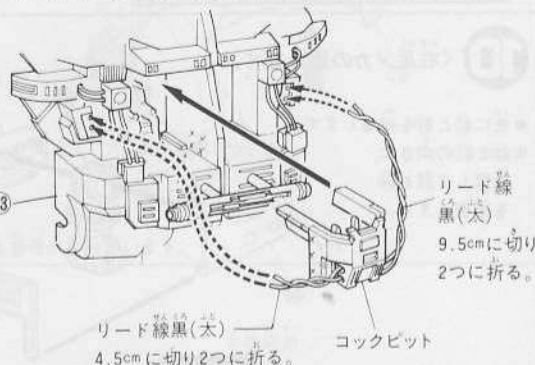
- 黒の太いリード線を2.5cmと3cmに切り、2つに折ります。
- リード線をはさんで71を93に接合します。
- 93を93に接合し、93を93に接合します。
- 最後にピンセットを利用してリード線を93と93の穴にさしこみます。
- ※右側も同じように組み立てます。

リード線黒(太) (両側)
2.5cmに切り2つに折る。



リード線黒(太)
3cmに切り2つに折る(両側)

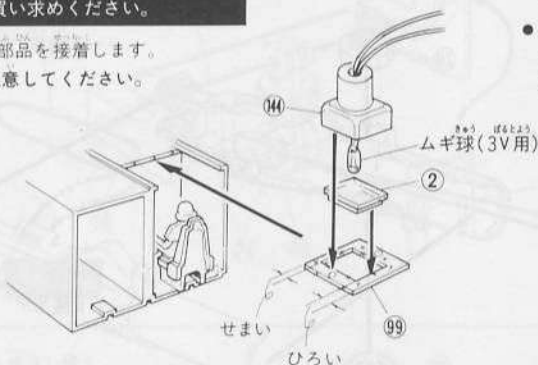
- リード線黒(太)を4.5cmと9.5cmに切り、コックピットの穴に内側から通し、93の穴に差し込みます。



リード線黒(太)
9.5cmに切り2つに折る。

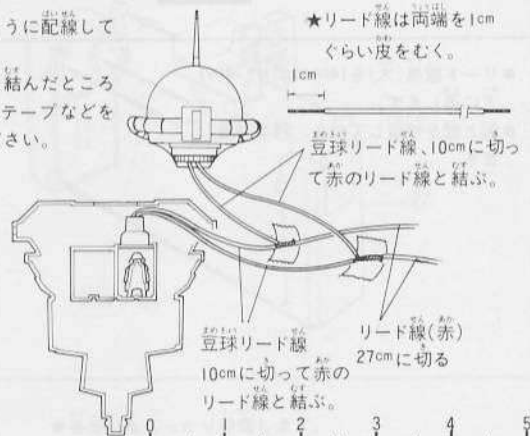
コックピットを点灯させたい方は、3V用ムギ球を別にお買い求めください。

- 図のように各部品を接合します。
- ※99の向きに注意してください。



- 右の図のように配線してください。
- リード線を結んだところはセロハンテープなどを巻いてください。

★リード線は両端を1cmぐらい皮をむく。

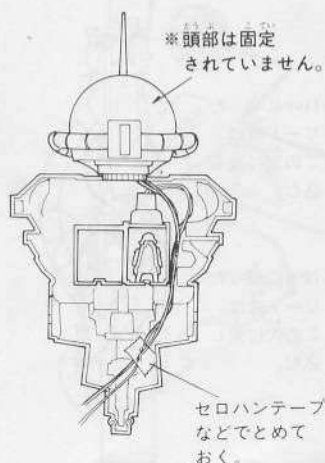


豆球リード線、10cmに切って赤のリード線と結ぶ。

豆球リード線 10cmに切って赤のリード線と結ぶ。

リード線(赤) 27cmに切る

- 配線が済んだら、セロハンテープなどで固定しておきます。

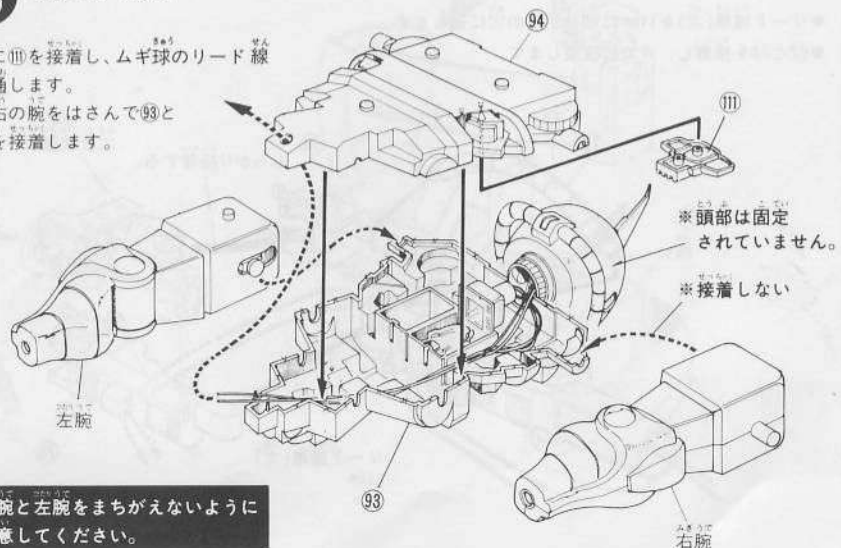


※頭部は固定されていません。

セロハンテープなどでとめておく。

8 《腕の取り付け》

- 94に93を接合し、ムギ球のリード線を通します。
- 左右の腕をはさんで93と94を接合します。



※頭部は固定されていません。

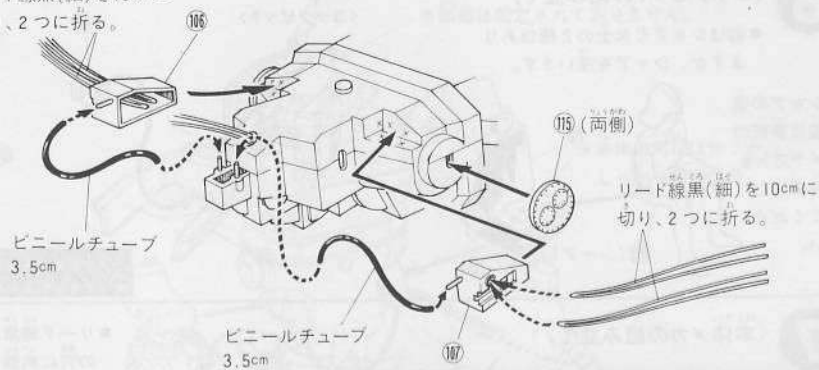
※接合しない

右腕と左腕をまちがえないように注意してください。

9 《本体メカの組み立て》

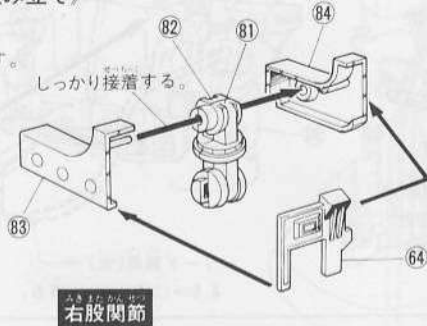
- 本体に各部品を図のように取り付けます。
- ⑨と⑩はしっかり接着してください。

リード線黒(細)を10cmに切り、2つに折る。

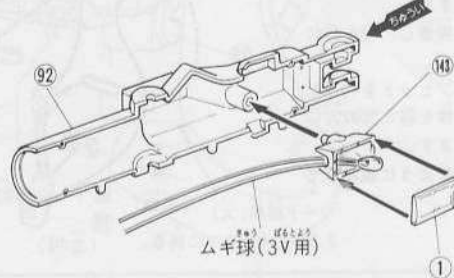


10 《右足メカの組み立て》

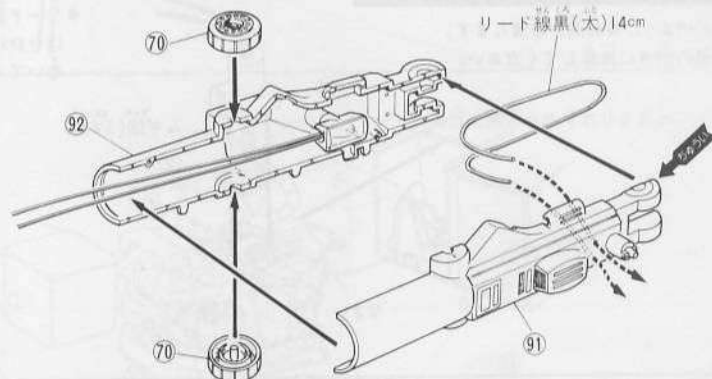
- 先に⑧2と⑧1を接着します。
- ※ ⑧2と⑧1の向きに注意して⑧3と⑧4を接着します。



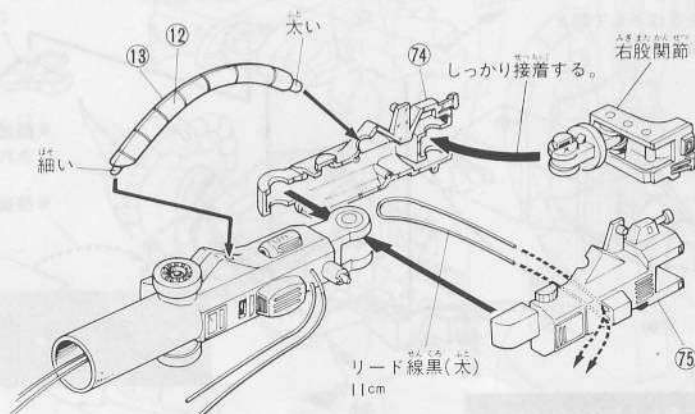
- 右足メカを点灯させたい方は、3V用ムギ球を別にお買い求めください。



- リード線黒(太)を14cmに切り、⑨1の穴に通します。
- ⑨1と⑨2を接着してから、⑦0を接着します。

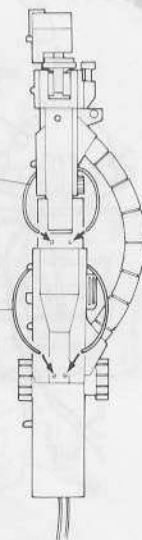


- リード線黒(太)を11cmに切り、⑦5の穴に通します。
- ⑦2と⑦3を接着し、メカに接着します。



- 11cmに切ったリード線は、この穴に差し込む。

- 14cmに切ったリード線は、この穴に差し込む。



11 《右足の組み立て》

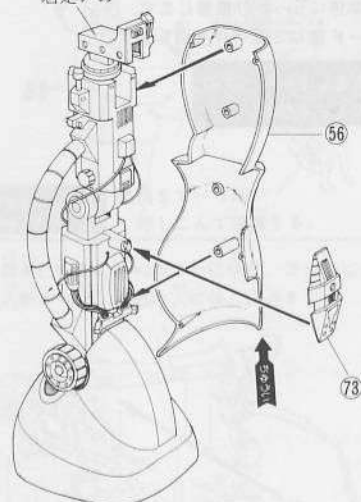
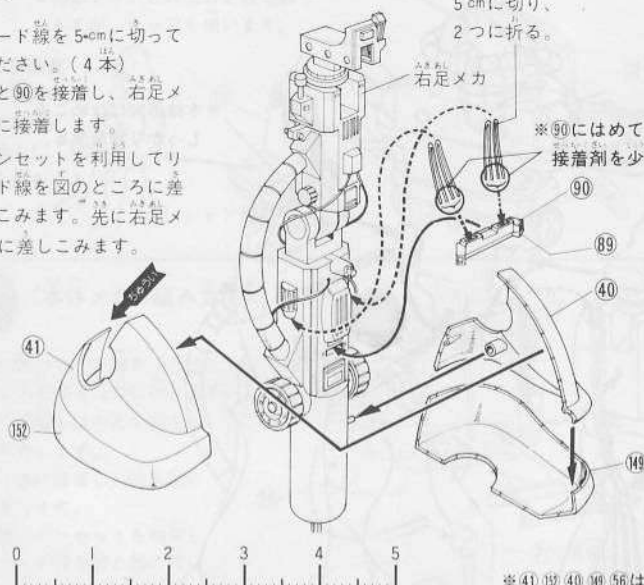
- リード線を5cmに切ってください。(4本)
- 89と90を接着し、右足メカに接着します。
- ピンセットを利用してリード線を図のところに差しこみます。先に右足メカに差しこみます。

リード線黒(細)
5 cmに切り、
2つに折る。

●右足メカに56 73を接着します。

右足メカ

※90にはめてから
接着剤を少量つける。



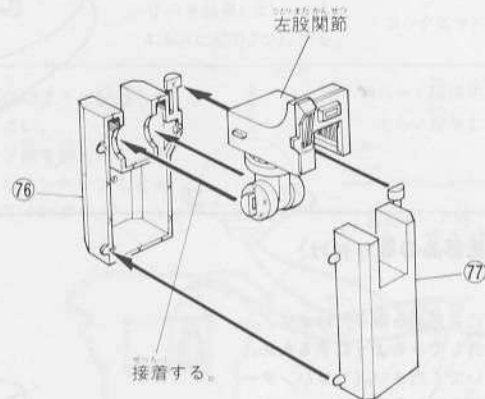
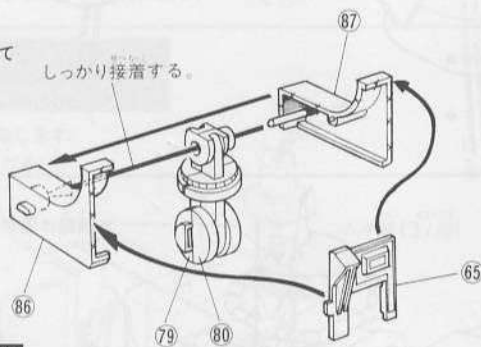
※41 152 40 90 56は部品にも番号が入っています。

12 《左足の組み立て》

- 79と80を接着します。
- ※79と80の向きに注意して86と87を接着します。

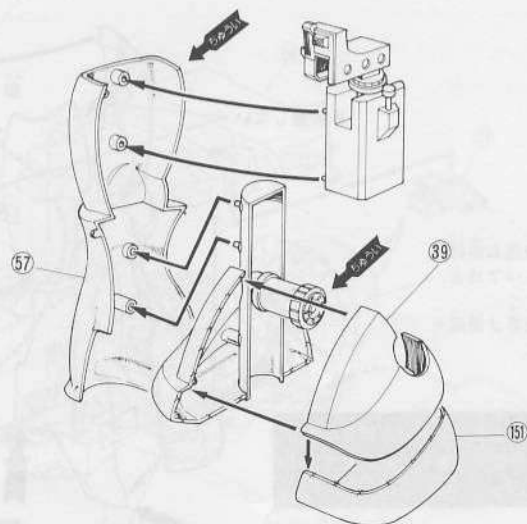
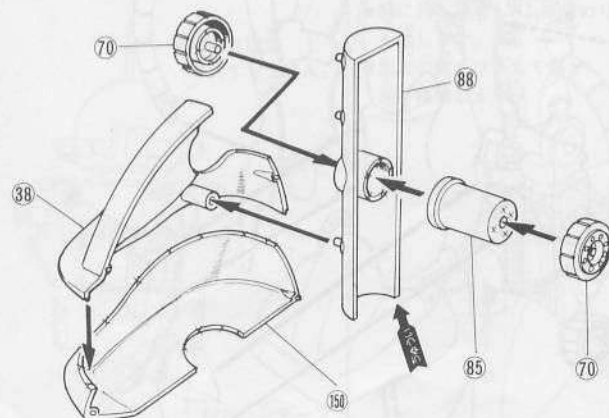
しっかり接着する。

左股関節



- 88に各部品を接着します。

●各部品をしっかり接着します。



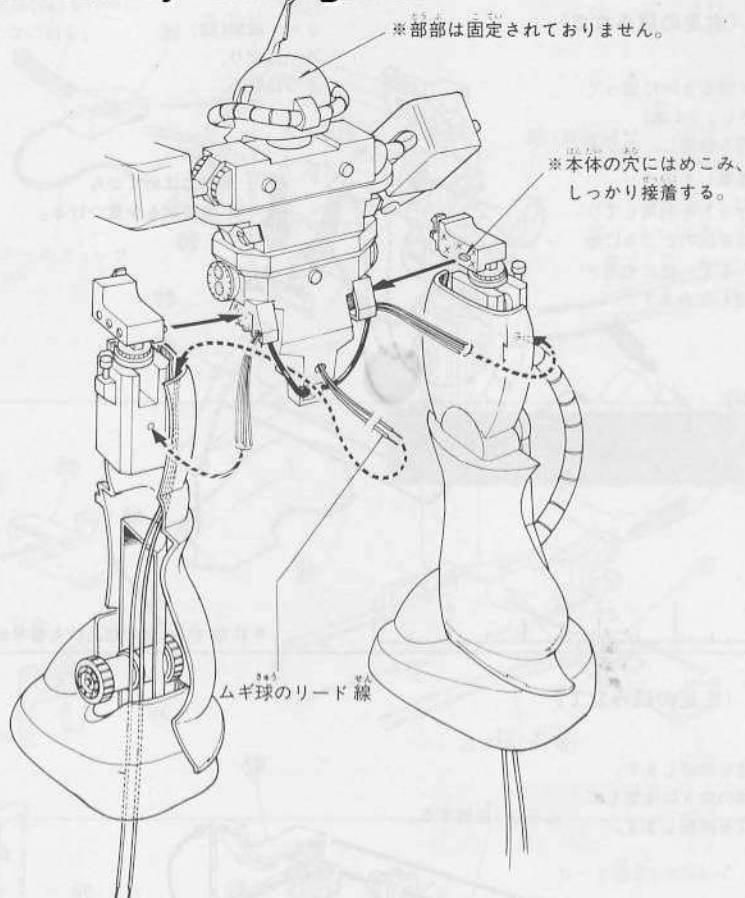
※38 150 39 151 57は部品にも番号が入っています。

13

《足の取り付け》

- 左右の足を本体にしっかり接着します。
- ムギ球のリード線は左足の中を通します。

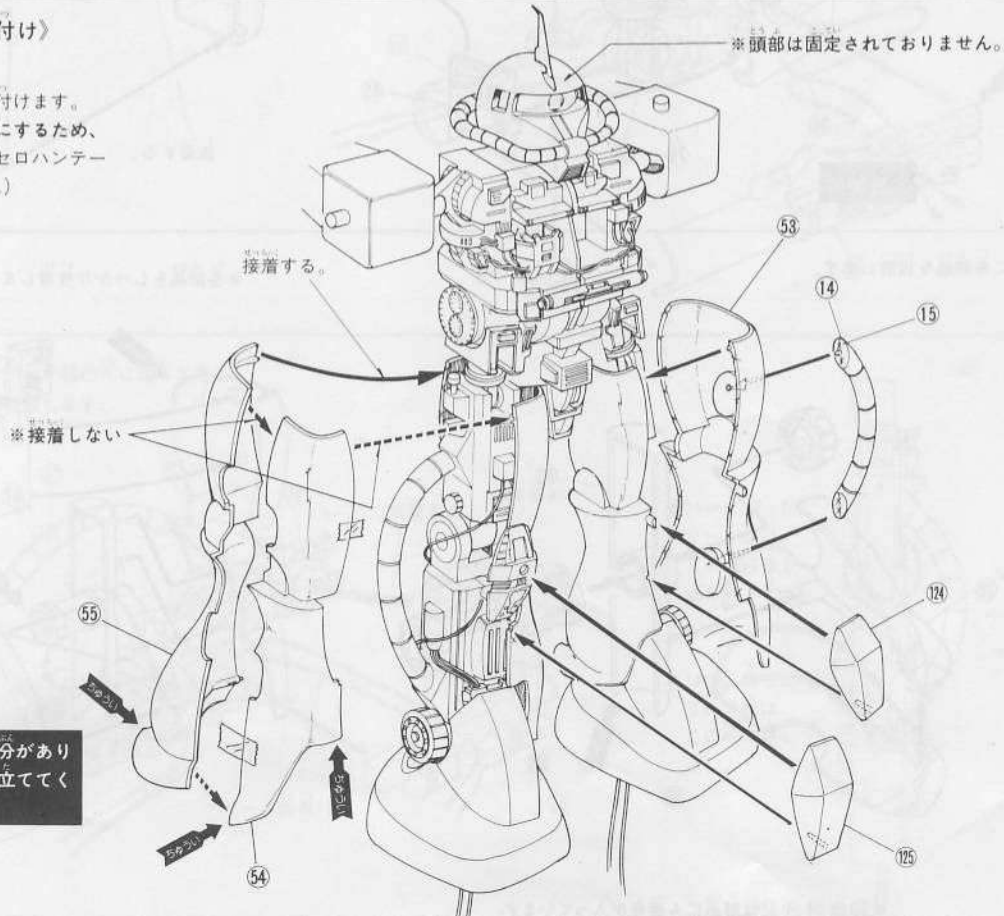
足が完全に接着してから、次の
組み立てに入ってください。



14

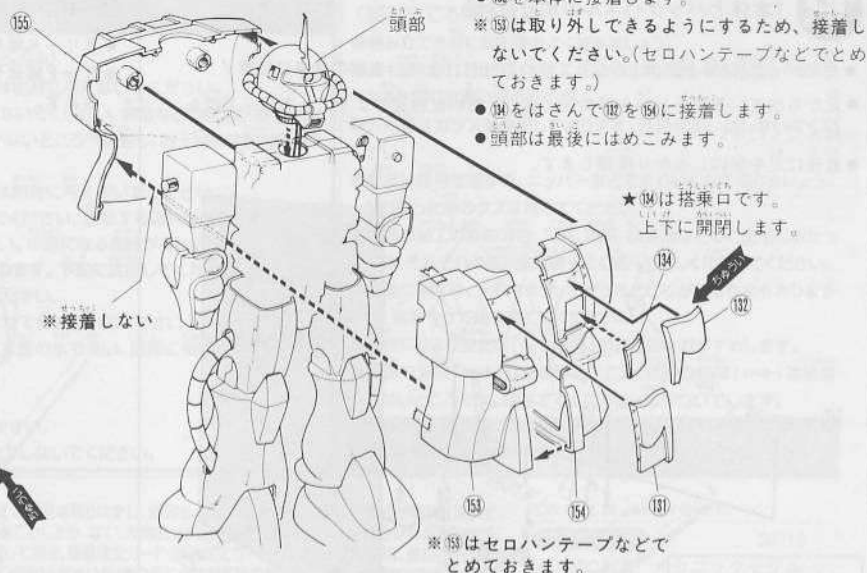
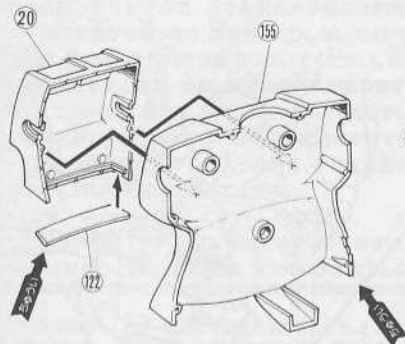
《足部品の取り付け》

- 図のように各部品を取り付けます。
- ※ 54は取り外しできるようにするため、
接着しないでください。(セロハンテープなどでとめておきます。)



やむをえず、とがった部分があり
ますので、注意して組み立ててく
ださい。

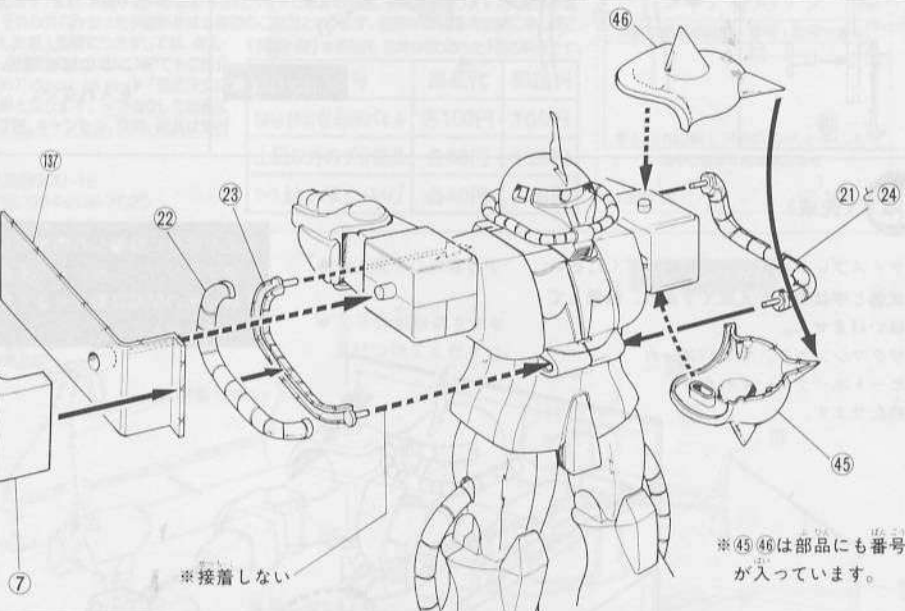
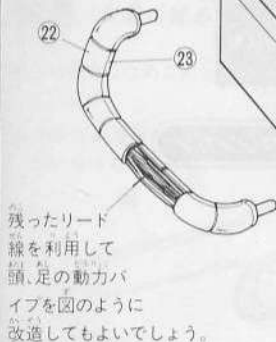
● ⑫を⑳に接着してから、㉔を㉑に接着します。



16

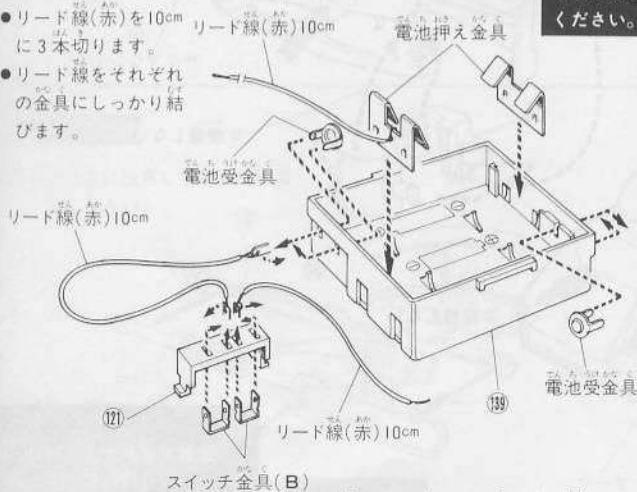
● ②1と②4、②2と②3を接着します。

※ ②3は取り外しできるようにするため
本体、ランドセルには接着しないで
ください。

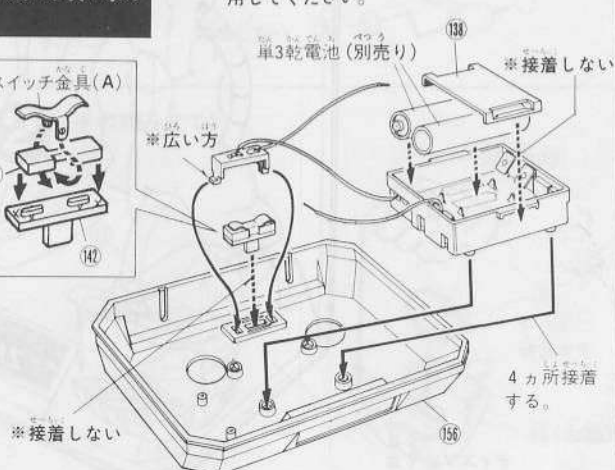


17

- リード線(赤)を10cmに3本切ります。
- リード線をそれぞれの金具にしっかり結びます。

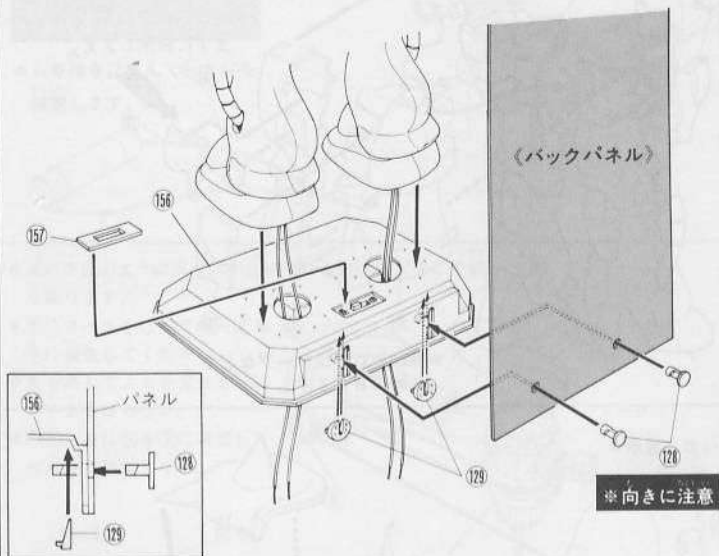


乾電池は、キットには入っておりませんので、別にお買い求めください。



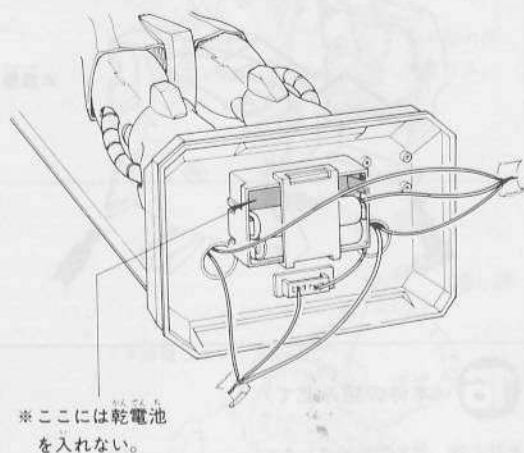
18 《本体とバックパネルの取り付け》

- 先にバックパネルを図のように脚に取り付けます。※足の向きに注意！
- 足から出ているリード線を脚の穴に通し、右の配線図のように、各リード線を結んでください。
- 最後に足を脚にしっかり接着します。



《配線図》

- 各リード線を図のように結びセロハンテープなどを巻きます。
- ※リード線はセロハンテープなどでディスプレイ台にとめておきます。

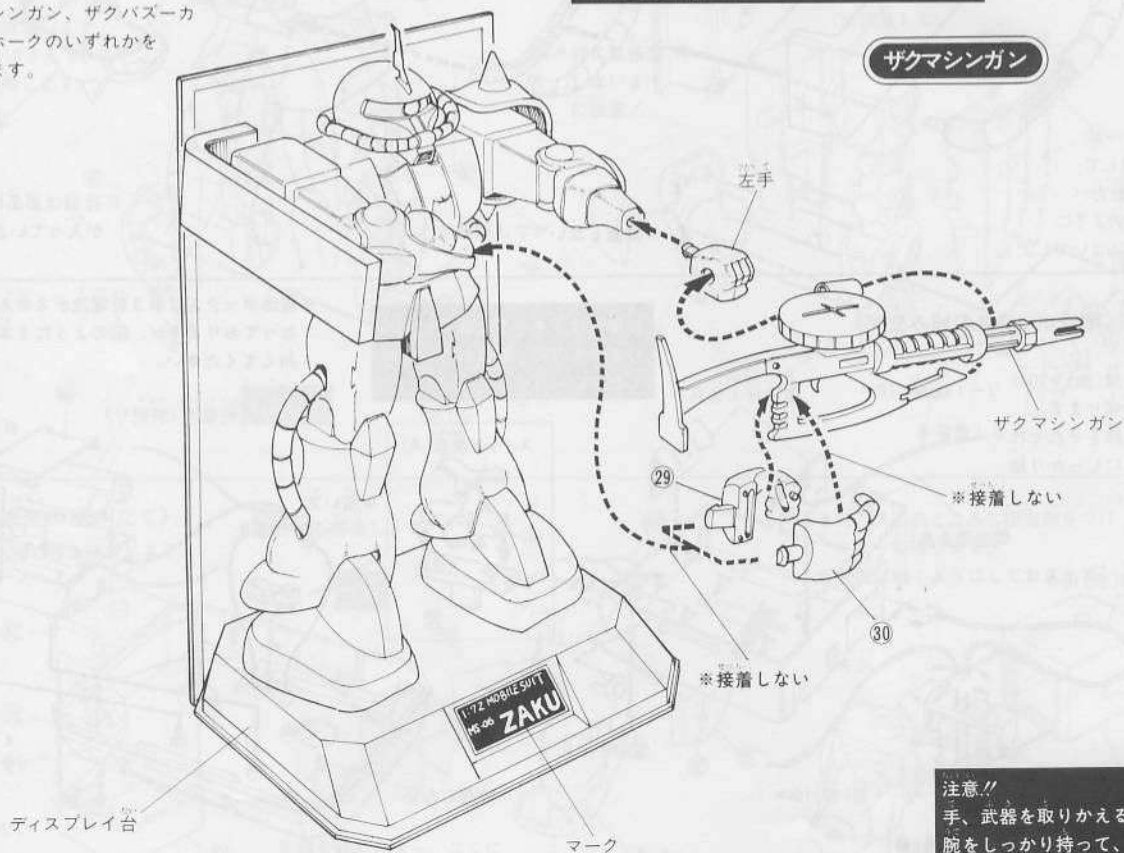


19 《完成》

- ディスプレイ台にマークをはってください。
- ※武器と手は取りかえ式ですから、接着してはいけません。
- ザクマシンガン、ザクバズーカ、ヒートホークのいずれかを持たせます。

- ※足が完全に接着したのをたしかめてから、ザクマシンガンを持たせてください。
- ※腕、肩の関節は動かせませんが、足の関節は動かさません。

ザクマシンガン

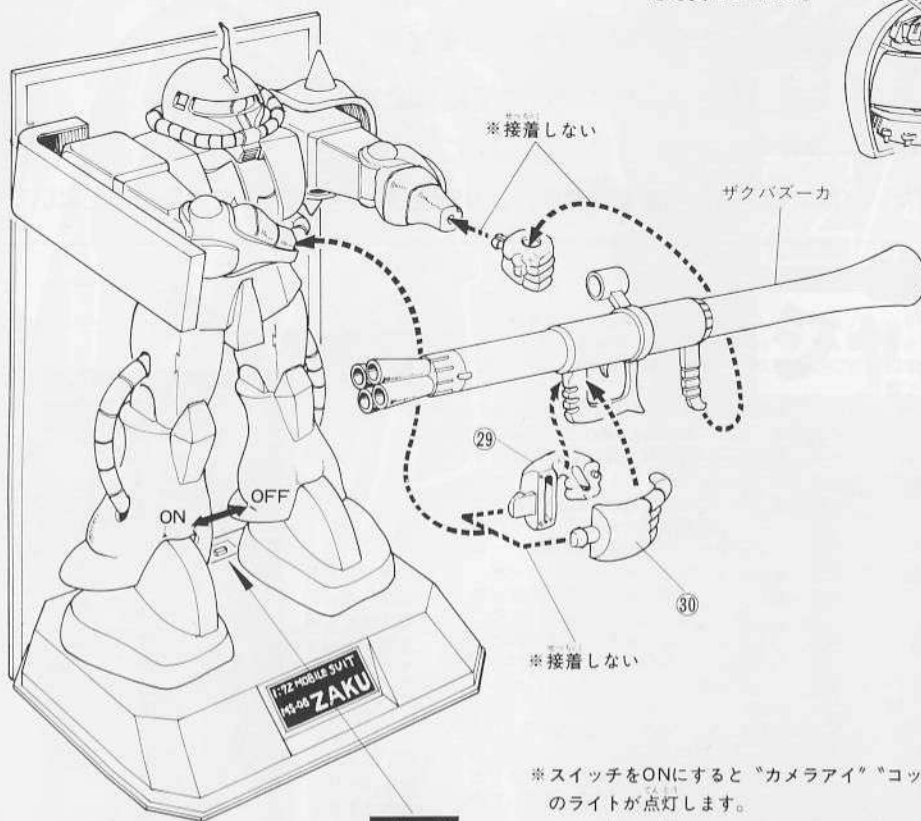


注意!!
手、武器を取りかえる時は、腕をしっかり持って、手、武器を取りはずしてください。

20

※武器と手は取りかえ式ですから、接着してはいけません。

ザクバズーカ



頭部のカバーを取り外し、ここをまわすと、カメラアイの向きを変えられます。

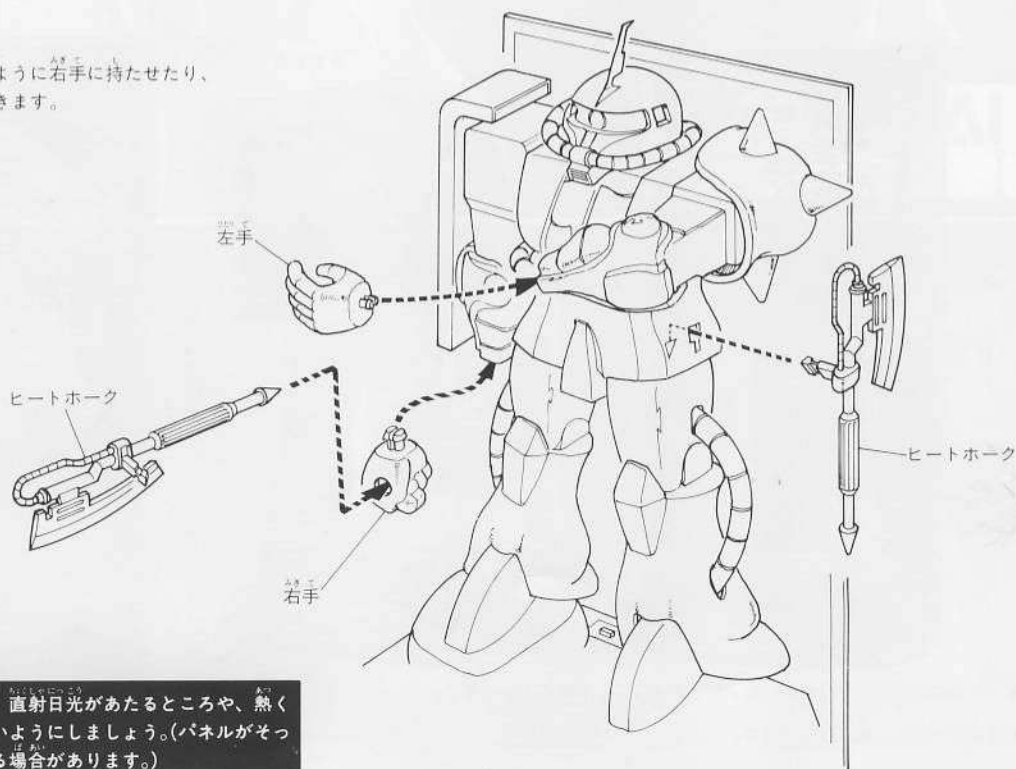
※スイッチをONにすると「カメラアイ」「コックピット」「右足メカ」のライトが点灯します。

※メカを見せる時は、セロハンテープで止めた各部をはずしてください。

21

- ヒートホークは、図のように右手に持たせたり、腰に装着することができます。

ヒートホーク



※できあがった完成品は、直射日光があたるところや、熱いところには置かないようにしましょう。(パネルが割れたり、モデルが変形する場合があります。)

と そう す 塗 装 図

■色を塗るときは「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※色を塗るときや、接着剤を使うときは、火は絶対に使わないでください。

※色を塗るときや、接着剤を使うときは、必ず窓をあけてください。

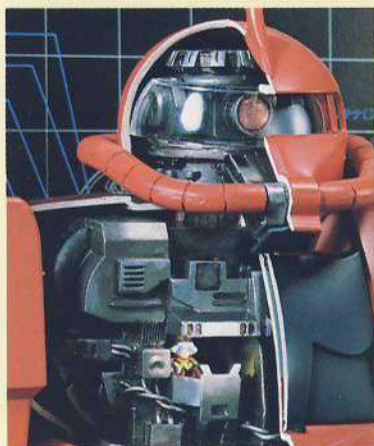
■よりリアルに仕上げたい方は、下の塗装指示を参考に、より安全な「水性塗料」で色を塗るとよいでしょう。

メカ部分、塗装方法の一例

■メカの部分は、シルバーメタリックで成形してありますが次の方法で塗装すればよりメカニカルな感じに仕上げる事ができます。(組み立てる前に塗装します。)

①先の下塗りとして黒鉄色を全体に吹きつけ塗装が、平筆で塗装し乾かす。コックピットは機体内部色でそれらしく塗る。

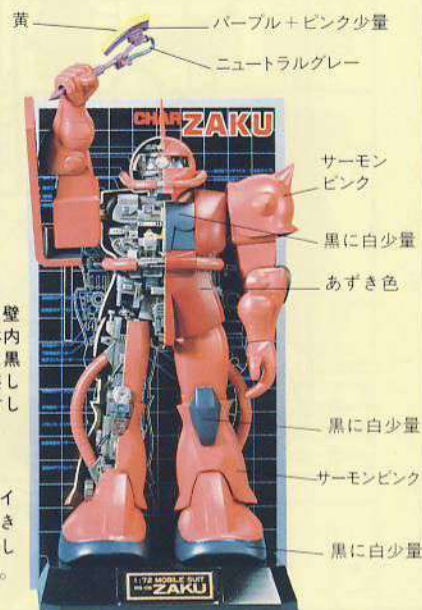
②組み立てる前に、メカの凹凸の凹部分を、下地の黒鉄色より少し暗めにして金属の油污れなどの感じを出すようにする。その方法として、黒を少し薄めにして筆の先につけ、凹部のスミや部品の奥の方に塗る。あまり濃いと汚なく見えるから注意すること。



③黒が乾いたら、今度は、凸部分をドライブラシ塗装でメカが摩耗し光った感じを出そう。これは塗料のシルバーを筆の先(かための筆)につけ、一度、紙や布にこすりつけ、半乾きになったところで、部品の角や凸部にこすりつけてゆく。この時塗料が多すぎると、わざとらしくなり、自然な感じが出ないから注意すること。塗るというよりこすりつける感じでやろう。

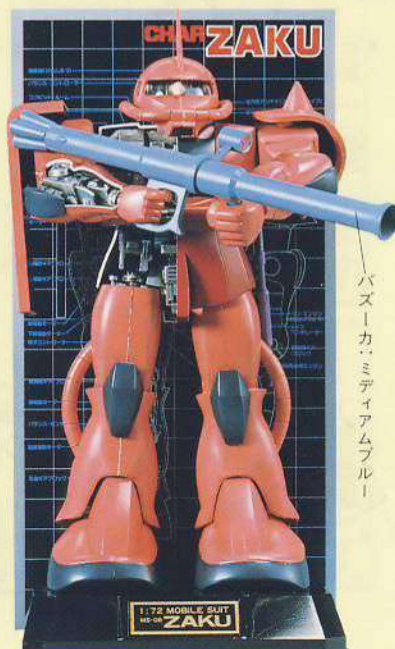
④関節など曲がるところは、油污れのような感じを強く出すとよりリアルになります。汚し塗装のコツは、練習でおぼえるものですから、各自研究してみてください。

※この塗装方法は一例です。この他メカの感じが出るよう自由に塗装してください。



※ボディの内表面は、機体内部色または黒などで塗装してもよいでしょう。

※ディスプレイ台は、好きな色で塗装してください。



★この塗装図は印刷物のため、指示の色と多少異なる場合もあります。

※写真の完成品は塗装しています。